

プレスリリース

Web サイト:www.nordicsemi.com

2014 年 2 月 19 日【参考日本語訳】

Nordic Semiconductor、Rezence 規格無線充電のための Bluetooth Smart ソリューションと nRF51822 向け 8-リンク対応 Bluetooth low energy セントラル・ロール・スタック “S120” SoftDevice を発表

～最大 8 台までの同時充電をサポートするワイヤレス充電パッドを可能に～

2013 年 12 月 20 日、ノルウェー・オスロ発 -超消費電力(ULP)無線技術の専門企業である Nordic Semiconductor ASA(OSE: NOD、以下 Nordic)は本日、“S120”8-リンク対応 Bluetooth® low energy セントラル・プロトコル・スタックと、Alliance for Wireless Power(A4WP)により開発／保守されている Rezence™規格に基づくワイヤレス充電アプリケーション向け nRF51 Wireless Charging ソフトウェア開発キット(SDK)の提供を開始したと発表しました。

Rezence は磁気共鳴を原理とする無線送電の技術および規格です。移動の自由をコンセプトとする Rezence は、無線送電の可能性を「充電マットを超え」、従来のアクセサリー市場からほぼ全てのモバイル機器やサーフェイスにまで拡大します。

S120 SoftDevice は nRF51822 SoC を対象とした、8-リンク対応 Bluetooth low energy セントラル・プロトコル・スタックです。nRF51 Wireless Charging SDK には Rezence Power Transmitting Unit(PTU)と Power Receiving Unit(PRU)のためのサービス／プロファイルに加え、ステートマシンのサンプルも含まれています。S120 と nRF51 Wireless Charging SDK とを同時に使用することにより、Rezence 充電パッドの Out-of-Band(OOB)信号送出部分のためのソリューションが得られます。nRF51822/S120 をベースとした充電パッドは 8 リンクの同時リンクに対応し、最大 8 台までの機器を同時に充電することができます。また、従来の S110 Bluetooth low energy ペリフェラル・ロール・スタック SoftDevice とこの SDK を組み合わせた場合も、Rezence による充電に対応した機器のための同じソリューションが実現します。

今までの技術とは異なり Rezence は磁気共鳴を原理とするため、これを使った無線充電エコシステムには他の技術では不可能なさまざまなメリットが存在します。Rezence では Out Of Band(OOB)充電管理機能に Bluetooth Smart が選ばれています。

Rezence 技術を使用すれば、ほとんどあらゆる表面を Rezence 対応の携帯機器充電に使用できる無線充電装置に変えることができます。これにはたとえば小売店舗、空港、自動車、および家庭やオフィスの家具などが考えられます。Rezence 技術はまたラップトップ PC や携帯充電器など他の機器にも組み込むことができ、世界初の真にモバイル化された無線充電用の電源が実現します。

S120 SoftDevice には GATT/GAP までを含む Bluetooth low energy プロトコルレイヤーが含まれます。これはマルチリンクのセントラル機能およびオブザーバー機能、GATT サーバとクライアント、およびイベント駆動非同期且つスレッドセーフの GATT/GAP と L2CAP API をサポートしています。S120 は 8 つのリンクを同時にサポートするため、スマートフォンやタブレット以外の Bluetooth low energy ハブに最適です。S120 は Nordic の nRF51 シリーズ IC を対象とした SoftDevice として供給され、ユーザーが nRF51 SoC に組込むアプリケーションコードによるリンクタイム依存(スタックへの影響)が発生しないコンパイル済みバイナリで、ダウンロードにより容易に入手可能です。

S120 に対しては nRF51 SDK が付属しています。nRF51 SDK は幅広い Bluetooth low energy サービス／プロファイルを提供し、またアプリケーション開発を簡素化、迅速化する充実したサンプルも付随します。現在の nRF51 SDK はまた nRF51 シリーズの flash ベースのアーキテクチャも活用し、Over-The-Air

Device Firmware Upgrade(OTA DFU)をはじめとするさまざまな機能とサンプルをデベロッパーに提供します。

S120 のエンジニアリングビルドとアップデートされた nRF51 SDK は、すでに nRF51822 をご使用のお客様向けに本日からダウンロード提供されます。S120 の Bluetooth 4.1 認定の量産向けビルトは 2014 年第 1 四半期中に提供の予定です。

nRF51 Wireless Charging SDK は主要なお客様に本日から限定ベースで提供されます。詳細については Nordic Semiconductor の営業担当者までお問い合わせください。

Nordic の Sales and Marketing 担当ディレクターである Geir Langeland は、次のように述べています。「この無線充電のための Rezence 規格は、消費家電の分野で最も大きな話題を呼んでいる開発のひとつです。自由に移動しながら個人向けの家電製品を無線で充電できることが極めて魅力的であるのは明らかであり、ウェアラブルデバイスが日常的に利用されるようになればその魅力がさらに高まります。この技術によってさまざまな充電パッド製品が登場し、また Rezence 対応の消費者向け製品がさらに増えると予想されます。Bluetooth smart silicon の分野をリードするプロバイダとして、Nordic は Rezence 製品の Out-of-Band 信号送出技術への Bluetooth low energy 採用を喜ばしく思っています。Nordic はこの規格に基づく新製品開発を開始するため必要なソリューションをすでに提供しています。nRF51822 向けの S120 -8 リンク対応 Bluetooth low energy セントラル・ロール・スタック SoftDevice と専用の nRF51 Wireless Charging SDK により、Nordic はエンド製品のハードウェアとソフトウェアのどちらにも、必要なツールをお客様に提供します。S120、S110、SDK、および nRF51822 SoC の組み合わせは、デベロッパーが無線充電と Rezence 規格という大きな市場機会を捉える製品開発を早期に開始することを可能にします」

Bluetooth low energy, Bluetooth Smart, and Bluetooth Smart Ready について(英語サイト)
tinyurl.com/BluetoothLE

nRF51822 について(英語サイト)
tinyurl.com/nRF51822

Rezence と Alliance for Wireless Power について(英語サイト)
<http://www.rezence.com/>

Nordic Semiconductor ASA サイトについて(英語サイト)
tinyurl.com/NordicSemi

【本リリースに関する報道関係からのお問い合わせは下記にお願いいたします】

Nordic Semiconductor PR エージェンシー(日本国内)
株式会社ブラッド・スウェット アンド ビアーズ
早田 真由美 (ハヤタ マユミ)
TEL: 03-6809-2301
E-mail: hayata@bsbeers.com

本社お問い合わせ(ノルウェー)
Marketing contact: Anne Strand
TEL: +47 22 51 10 62
Fax: +47 22 51 10 99
E-mail: Anne.Strand@nordicsemi.no
Website: www.nordicsemi.com